

鞆の中味？
決まってるじゃねえか。
幸せよ。

男はつらいよ 50

お帰り 寅さん

12.27

男はつらいよ
50

SHOCHIKU

困ったことがあったらな、風に向かって俺の名前を呼べ。

おじさん、どっからでも飛んできてやるから

— 車寅次郎 —

ここには人生が、そして歴史がある。

50年の歳月を歩んだ“あの人”が帰ってくる。

かつて日本中を笑いと涙で包み、国民的人気を誇った映画シリーズ『男はつらいよ』。テキ屋稼業を営む主人公・車寅次郎、通称“寅さん”が、旅先から故郷の柴又に戻ってきては、家族や恋したマドンナを巻き込み、騒ぎを起こす。破天荒で、変わり者で、自由奔放。でも、その温かく優しい人柄に誰もが魅了され、愛され続けた——

そして、第一作の公開から50年。シリーズ最新作が、『男はつらいよ』の生みの親・山田洋次監督自身も驚く“今まで観たことのない”奇跡の映画として誕生する。

窮屈で生きづらい時代。大人になっても悩み多き時代。ずっと待ち望んでいた人も、これから初めて出会う人も、この冬、帰ってくる寅さんに笑い、泣き、そして励まされる。「生まれ来てよかったと思うことが、そのうちあるさ」

STORY

小説家の満男（吉岡秀隆）は、中学三年生の娘と二人暮らし。最新著書の評判は良いが、次回作の執筆にはいまいち乗り気になれないモヤモヤした日々。なぜか夢の中には、初恋の人・イズミ（後藤久美子）が現れて悩みだす始末。そんな時、妻の七回忌の法要で柴又の実家を訪れた満男は、母・さくら（倍賞千恵子）、父・博（前田吟）たちと昔話に花を咲かす。いつも自分の味方でいてくれた伯父・寅次郎（渥美清）との、騒々しくて楽しかった日々。あの寅さんへの想いが、蘇る——

記念すべきシリーズ50本目となる本作は、くるまやの面々の“今”を新たに描く映像と、4Kデジタルで蘇る寅さんの映像が紡ぎ合う、新たな「男はつらいよ」の物語

男はつらいよ 50

お帰り寅さん

渥美清 / 倍賞千恵子 吉岡秀隆 後藤久美子 前田吟 池脇千鶴 夏木マリ 浅丘ルリ子
美保純 佐藤竜次郎 桜田ひより 北山雅康 カニング竹山 濱田マリ 出川哲朗 松野太紀 林家たま平 立川志らく 小林稔侍 笹野高史 橋爪功
原作：山田洋次 脚本：山田洋次 朝原雄三 音楽：山本直純 山本純ノ介
主題歌：「男はつらいよ」渥美清 / オープニング 桑田佳祐
監督：山田洋次

配給 松竹株式会社 tora-san.jp/movie50/ 特別監製 水戸グループ スミアルク&ピン スターツグループ みずほ銀行 芙蓉輪会リース ©2019松竹株式会社

公式Twitter @torasan_50th
公式Facebook facebook.com/torasanshochiku/



映画「男はつらいよ お帰り寅さん」公式サイト
tora-san.jp/movie50/



「男はつらいよ」50周年プロジェクト 特設サイト
tora-san.jp/50th/